

平成29年6月21日

各位

岐阜市長 細江 茂光  
(公 印 省 略)

## 岐阜市新庁舎建築主体工事に係る技術提案書の提出依頼について

標記工事の入札について、総合評価落札方式を適用するため、下記要領により技術提案書を作成し提出してください。

### 記

#### 1. 工事の概要

- |   |                     |
|---|---------------------|
| (1) 工事名   | 岐阜市新庁舎建築主体工事        |
| (2) 工事場所  | 岐阜市司町40番地1ほか        |
| (3) 工事内容  | 鉄骨造（基礎免震構造） 地上18階建て |
|   | 延べ面積 40,921.43㎡     |
|   | うち内部面積 39,504.72 ㎡  |
|   | 外部面積 1,416.71 ㎡     |
|   | その他附帯工事 一式          |
| (4) 工事完成期限  | 平成32年11月30日         |
| (5) 余裕期間の有無   | 有                   |
| (6) 工事着手日   | 平成29年12月20日         |
| (7) 資料  | 設計図書一式              |
| (8) 本工事は入札に際して施工計画等に関する技術提案書を受け付け、価格以外の要素と価格を総合的に評価して落札者を決定する総合評価落札方式を適用する。 |                     |

## 2. 技術提案書の内容

作成する技術提案書の内容は、「4. 総合評価に関する事項」のとおりとし、次の事項に留意して記載すること。

- ・ 「同種工事施工実績」について、受注形態が共同企業体である場合の施工実績は、出資比率30%以上のものを実績とみなす。
- ・ 実際の施工にあたって技術提案書に記載した配置予定技術者を変更できるのは、病気、死亡、退職等の極めて特別な場合に限る。
- ・ 入札公告日の属する年度とは、平成29年度を指し、直近2か年度とは、平成27年度から平成28年度を指し、直近3か年度とは、平成26年度から平成28年度を指し、直近5か年度とは、平成24年度から平成28年度を指し、直近10か年度とは、平成19年度から平成28年度を指す。

## 3. 技術提案書の提出

- (1) 技術提案書は**紙方式**で提出すること。**提出しない場合又は記載のない場合は失格とする。**
- (2) 提出書類は技術提案書（表紙）を1頁とした通し番号を付するとともに全頁数を表示し、「袋とじ」で提出すること（頁の例：1/〇〇～〇〇/〇〇）。書類は、様式第1号（第6条関係）の提出様式目次順とし、各様式の次に記載内容を証明する資料を添付のこと。また、提出部数は1部とする。
- (3) 技術提案書の提出については、5に規定する提出期間内に提出先である契約課に必ず持参すること。その際、様式第1号（第6条関係）のコピーを1部持参し、契約課で受領確認の受付印を受けること。郵便、宅配便による送付は、認めない。

## 4. 総合評価に関する事項

### (1) 技術的能力の評価基準等

次表の審査項目について審査を行い、評価項目ごとの評価基準に基づき、標準点に加点する。なお、得点欄に※がある項目については、代表構成員・構成員それぞれの点数を算出し、出資比率を乗じて出た数値の合計を得点とする。

ア

審査項目	評価項目及び記載事項	評価基準	配点	得点
施工能力	<p>[安全対策] (代表構成員及び構成員)</p> <p>■ 評価項目 各構成員の過去の労働安全衛生分野表彰歴及び工事事故等による入札資格停止措置の有無</p> <p>■ 記載事項 ア 過去の労働安全衛生分野表彰歴の有無並びに入札公告日の属する年度及び直近3か年度の岐阜市からの工事事故等による入札資格停止措置の有無を記載する。 「労働安全衛生分野表彰歴」 ・安全衛生に係る優良事業場、団体又は功労者に対する厚生労働大臣・岐阜労働局長表彰 ・厚生労働省労働基準局長が行う建設事業無災害表彰（岐阜県内工事に限る） ・厚生労働省労働基準局長が発行した無災害記録証 イ 記載様式は様式第8号とする。</p>	過去に労働安全衛生分野表彰歴があり、かつ入札公告日の属する年度及び直近3か年度に岐阜市からの工事事故等による入札資格停止措置なし	1.5	/1.5 ※
		過去に労働安全衛生分野表彰歴なし、かつ入札公告日の属する年度及び直近3か年度に岐阜市からの工事事故等による入札資格停止措置なし、若しくは、過去に労働安全衛生分野表彰歴があり、かつ入札公告日の属する年度及び直近3か年度に岐阜市からの工事事故等による入札資格停止措置あり	0	
		過去に労働安全衛生分野表彰歴なし、かつ入札公告日の属する年度及び直近3か年度に岐阜市からの工事事故等による入札資格停止措置あり	-1.5	
	<p>[品質管理] (代表構成員及び構成員)</p> <p>■ 評価項目 各構成員の ISO9001 及び ISO14001 認証取得の有無</p> <p>■ 記載事項 ア ISO9001 及び ISO14001 の認定取得の有無を記載し、認証書の写しを添付する。 イ 記載様式は、様式第8号とする。</p>	ISO9001 並びに ISO14001 を取得済	1	/1 ※
		ISO9001 又は ISO14001 のどちらかを取得済	0.5	
		取得なし	0	
	<p>[技術提案 1]</p> <p>■ 評価項目 ① 別途発注工事や今後発注する各種工事との総合調整 ② 限られた作業エリアや工種における作業効率の向上 といった、円滑な施工に資する技術提案</p> <p>■ 記載事項 ア 上記①及び②について、それぞれ具体的な提案を記載する。 イ 記載様式は、様式5号とする。</p>	① ・特に優れた提案であると評価できるもの ～ ・標準的な提案で評価できないもの	1 ～ 0	/1
		② ・特に優れた提案であると評価できるもの ～ ・標準的な提案で評価できないもの	3 ～ 0	

<p>[技術提案 2]</p> <p>■ 評価項目</p> <p>① 議場屋根と屋上緑化スペースについて、デザインの忠実な実現と安定的な品質確保を可能とする施工精度の向上に資する技術提案</p> <p>② 建物の耐震性や耐久性に影響する鉄骨架構と外壁について、施工精度をはじめとする品質の向上に資する技術提案</p> <p>③ 上記①及び②以外の様々な工種について、施工精度をはじめとする品質の向上に資する技術提案</p> <p>■ 記載事項</p> <p>ア 上記①、②、③について、それぞれ具体的な提案を記載する。</p> <p>イ 上記①は、議場屋根と屋上緑化スペースについて、それぞれ具体的な提案を記載する。</p> <p>ウ 上記②は、鉄骨架構と外壁について、それぞれ具体的な提案を記載する。</p> <p>エ 記載様式は、様式5号とする。</p>	<p>①</p> <p>・特に優れた提案であると評価できるもの</p> <p>～</p> <p>・標準的な提案で評価できないもの</p>	3 ～ 0	/3
	<p>②</p> <p>・特に優れた提案であると評価できるもの</p> <p>～</p> <p>・標準的な提案で評価できないもの</p>	3 ～ 0	/3
	<p>③</p> <p>・特に優れた提案であると評価できるもの</p> <p>～</p> <p>・標準的な提案で評価できないもの</p>	1 ～ 0	/1
<p>[技術提案 3]</p> <p>■ 評価項目</p> <p>建物のライフサイクルコストに着眼し、施工上、ランニングコストの縮減に資する技術提案</p> <p>■ 記載事項</p> <p>ア 上記の具体的な提案を記載する。</p> <p>イ 記載様式は、様式5号とする。</p>	<p>・特に優れた提案であると評価できるもの</p> <p>～</p> <p>・標準的な提案で評価できないもの</p>	2 ～ 0	/2
<p>[技術提案 4]</p> <p>■ 評価項目</p> <p>① ぎふメディアコスモスの来館者や近隣住民等の安全確保に資する技術提案</p> <p>② 周辺の住環境並びに景観への配慮に資する技術提案</p> <p>■ 記載事項</p> <p>ア 上記①及び②について、それぞれ具体的な提案を記載する。</p> <p>イ 上記②は、住環境並びに景観について、それぞれ具体的な提案を記載する。</p> <p>ウ 記載様式は、様式5号とする。</p>	<p>①</p> <p>・特に優れた提案であると評価できるもの</p> <p>～</p> <p>・標準的な提案で評価できないもの</p>	1 ～ 0	/1
	<p>②</p> <p>・特に優れた提案であると評価できるもの</p> <p>～</p> <p>・標準的な提案で評価できないもの</p>	1 ～ 0	/1

	<p>[技術提案 5]</p> <p>■ 評価項目 市内事業者全般の技術力の向上や育成に資する技術提案</p> <p>■ 記載事項 ア 上記の具体的な提案を記載する。 イ 「市内事業者」とは、岐阜市内に本店、支店又は営業所を有する企業をいう。 ウ 記載様式は、様式 5 号とする。</p>	<p>・特に優れた提案であると評価できるもの ～ ・標準的な提案で評価できないもの</p>	<p>1 ～ 0</p>	<p>/1</p>
	<p>[技術提案 6]</p> <p>■ 評価項目 工事の進捗状況など、市民に対する情報発信に資する技術提案</p> <p>■ 記載事項 ア 上記の具体的な提案を記載する。 イ 記載様式は、様式 5 号とする。</p>	<p>・特に優れた提案であると評価できるもの ～ ・標準的な提案で評価できないもの</p>	<p>1 ～ 0</p>	<p>/1</p>

イ

審査項目	評価項目及び記載事項	評価基準	配点	得点
企業能力	<p>[工事成績評定点] (代表構成員及び構成員)</p> <p>■ 評価項目 各構成員の直近 5 か年度の工事成績評定点の平均点。(岐阜市発注、建築一式工事に限る)</p> <p>■ 記載事項 ア 直近 5 か年度に完成した岐阜市発注の建築一式工事にかかる工事成績評定点を全て記載し、写しを添付する。ただし、実績のない年度は 6 5 点とする。 イ 記載様式は、様式第 3 - 2 号とする。</p>	<p>平均点が 7 5 点以上</p> <p>平均点が 7 3 点以上 7 5 点未満</p> <p>平均点が 6 5 点以上 7 3 点未満</p> <p>平均点が 6 5 点未満</p>	<p>1</p> <p>0.5</p> <p>0</p> <p>-1</p>	<p>/1 ※</p>
	<p>[同種工事施工実績] (代表構成員)</p> <p>■ 評価項目 代表構成員の直近 1 0 か年度及び入札公告日の属する年度の一般競争入札参加資格確認申請書の提出期限日までに完成引渡し済んだ工事で、免震構造かつ高さ 3 1 m 以上かつ延べ面積 4 0, 0 0 0 m<sup>2</sup> 以上の建築物の元請施工実績の有無。</p> <p>■ 記載事項 ア 直近 1 0 か年度及び入札公告日の属する年度の一般競争入札参加資格確認申請書の提出期限日までに完成引渡し済んだ工事で、免震構造かつ高さ 3 1</p>	<p>3 件以上の施工実績がある</p>	<p>2</p>	<p>/2</p>

	<p>m以上かつ延べ面積40,000㎡以上の建築物の元請施工実績のうち、代表的なものを3件まで記載する。(建築一式工事に限る。)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・鉄骨造、鉄筋コンクリート造又は鉄骨鉄筋コンクリート造の新築又は増築を対象とする</li> <li>・増築の場合、増築部分が免震構造かつ高さ31m以上かつ延べ面積40,000㎡以上を満たすこと</li> <li>・工場、倉庫等の簡易な構造のものを除く</li> </ul> <p>イ 記入要領</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・工事名 : 受注工事名とする。</li> <li>・発注機関名 : 具体的に記入する。</li> <li>・施工場所 : 具体的に記入する。</li> <li>・延べ面積 : 延べ面積を記入する。</li> <li>・契約金額 : 千円単位で記入する(切捨て)。</li> <li>・工期 : 工期を記入する。</li> <li>・受注形態等 : 単体、共同企業体(出資比率)を記入する。</li> <li>・工事概要 : 免震構造や高さ、延べ面積を含めた工事内容がわかる資料を添付する。</li> </ul> <p>ウ 記載様式は、様式第3号とする。</p>	2件の施工実績がある	1.5	
		1件の施工実績がある	1	
		実績なし	0	
	<p>[岐阜市優良建設工事業者表彰歴] (代表構成員及び構成員)</p> <p>■ 評価項目 各構成員の直近5か年度の岐阜市優良建設工事業者表彰歴の有無(建築工事部門に限る)</p> <p>■ 記載事項 ア 直近5か年度の岐阜市優良建設工事業者表彰歴(建築工事部門に限る。)の有無を記載し、写しを添付する。 イ 記載様式は、様式第13号とする。</p>	表彰歴2回以上	1	/1 ※
		表彰歴あり	0.5	
		表彰歴なし	0	

ウ

審査項目	評価項目及び記載事項	評価基準	配点	得点
配置予定技術者の能力	<p>[技術者の工事成績評定点] (代表構成員及び構成員)</p> <p>■ 評価項目 各構成員の直近5か年度の配置予定技術者の工事成績評定点から73を引いた点数の累計(73点以下は加点しない。)(岐阜市発注、建築一式工事に限る。)</p>	65点未満の評定点がなく、累計7点以上	1	/1 ※
		65点未満の評定点がなく、累計4、5、6点	0.75	

<p>例：評定点 (73, 69, 75) の場合→(0, 0, 2) 累計 2 点</p> <p>■ 記載事項</p> <p>ア 直近 5 か年度に完成し、監理技術者又は主任技術者として携わった岐阜市発注の建築一式工事にかかる工事成績評定点を全て記載し、写しを添付する。さらに工事成績評定点から 73 を引いた点数の累計を記載する。73 点以下は加算しない。</p> <p>イ 記載様式は、様式第 3-3 号とする。</p>	<p>65 点未満の評定点がなく、累計 1、2、3 点</p>	0.5	
	<p>65 点未満の評定点がなく、累計 0 点又は工事実績がない</p>	0	
	<p>65 点未満の評定点がある</p>	-1	
<p>[技術者の同種工事施工実績] (代表構成員)</p> <p>■ 評価項目</p> <p>代表構成員の配置予定技術者の直近 10 か年度及び入札公告日の属する年度の一般競争入札参加資格確認申請書の提出期限日までに完成引渡し済みの工事で、監理技術者、主任技術者、現場代理人又は特定建設工事共同企業体の構成員である主任技術者として配置された、免震構造かつ高さ 31m 以上かつ延べ面積 10,000 m<sup>2</sup> 以上の建築物の元請施工実績の有無。</p> <p>■ 記載事項</p> <p>ア 直近 10 か年度及び入札公告日の属する年度の一般競争入札参加資格確認申請書の提出期限日までに完成引渡し済みの工事で、監理技術者、主任技術者、現場代理人又は特定建設工事共同企業体の構成員である主任技術者として配置された、免震構造かつ高さ 31m 以上かつ延べ面積 10,000 m<sup>2</sup> 以上の建築物の元請施工実績のうち、代表的なものを 2 件まで記載する。(建築一式工事に限る。)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・鉄骨造、鉄筋コンクリート造又は鉄骨鉄筋コンクリート造の新築又は増築を対象とする</li> <li>・増築の場合、増築部分が免震構造かつ高さ 31m 以上かつ延べ面積 10,000 m<sup>2</sup> 以上を満たすこと</li> <li>・工場、倉庫等の簡易な構造のものを除く</li> </ul>	<p>2 件以上の施工実績がある</p>	2	/2
	<p>1 件の施工実績がある</p>	1	

	<p>イ 記入要領</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・工事名 : 受注工事名とする。</li> <li>・発注機関名 : 具体的に記入する。</li> <li>・施工場所 : 具体的に記入する。</li> <li>・契約金額 : 千円単位で記入する(切捨て)。</li> <li>・工期 : 工期を記入する。</li> <li>・受注形態等 : 単体、共同企業体(出資比率)を記入する。</li> <li>・従事役職 : 従事役職を記入する。</li> <li>・従事期間 : 従事期間を記入する。</li> <li>・工事内容 : 免震構造や高さ、延べ面積を含めた工事内容がわかる資料を添付する。</li> </ul> <p>ウ 記載様式は、様式第4-1号とする。</p>	実績なし	0	
	<p>[技術者の保有資格] (代表構成員及び構成員)</p> <p>■ 評価項目 各構成員の配置予定技術者が保有する資格</p> <p>■ 記載事項 ア 配置予定技術者の保有する資格を確認できる書類(一級建築施工管理技士合格証明書及び一級建築士免許証)の写しを添付する。</p> <p>イ 記載様式は、様式第4号とする。</p>	一級建築施工管理技士かつ一級建築士資格の保有	1	/1 ※
		上記以外	0	
	<p>[技術者の継続教育] (代表構成員及び構成員)</p> <p>■ 評価項目 各構成員の配置予定技術者の直近2か年度のCPDの単位取得の有無</p> <p>■ 記載事項 ア 直近2か年度における各団体が発行するCPDの単位取得の有無について記載する。</p> <p>イ 記載様式は、様式第9号とする。</p>	20単位以上の取得あり	0.5	/0.5 ※
		10単位以上の取得あり	0.25	
		10単位未満の取得あり、又は取得なし	0	



エ

審査項目	評価項目及び記載事項	評価基準	配点	得点
地域要件	<p>[市内本店業者への下請率]</p> <p>■ 評価項目 契約金額に占める一次下請及び資材発注（受注者からの直接発注に限る）に係る市内本店業者の活用状況</p> <p>■ 記載事項 ア 市内本店業者への一次下請契約及び資材発注（受注者からの直接発注に限る。）の割合を記載する。 イ 市内本店業者とは、岐阜市内に本店を有する企業をいう。 ウ 市内本店業者への下請率は、次式により算出する。 ＜市内本店業者への下請率＞ ＝（市内本店業者への一次下請金額＋市内本店業者への資材発注金額）／（入札金額＋消費税相当額）× 100 エ 市内本店業者への資材発注金額とは、受注者が市内本店業者に直接発注する資材の合計金額とする。 オ 実際の施工にあたって、市内本店業者への一次下請金額及び市内本店業者への資材発注金額に変更があった場合、記載した下請率を下回らないこと。 カ 記載様式は、様式第15号とする。</p> <p>配点の計算例： 下請率が15%の場合、 <math>(15 - 5) \times 0.15 = 1.5</math>点</p>	下請率が25%以上	3	/3
		下請率が5%を超え、25%未満の場合、次式により計算する。 $(\text{下請率} - 5(\%)) \times 0.15$	計算式による	
		下請率が5%	0	
	<p>[JV構成員の出資比率]</p> <p>■ 評価項目 第2構成員以下の出資比率の合計</p> <p>■ 記載事項 ア 各構成員の会社名及び出資比率を記載し、共同企業体協定書の写しを添付する。 イ 記載様式は、様式第16号とする。</p> <p>配点の計算例： 出資比率の合計が55%の場合 <math>(55 - 50) \times 0.1 = 0.5</math>点</p>	出資比率の合計が60%以上	1	/1
		出資比率の合計が50%を超え、60%未満の場合、次式により計算する。 $(\text{出資比率の合計} - 50(\%)) \times 0.1$	計算式による	
		出資比率の合計が50%	0	
合 計				/32

(2) 総合評価及び入札の評価方法

- ① 評価項目ごとの最低限の要求要件を満足する場合に標準点を与え、さらに技術提案書の内容に応じ、加算点を与える。なお、標準点を100点とし、加算点の最高点は32点とする。
- ② 総合評価は、標準点と(1)「技術的能力の評価基準等」によって得られる加算点の合計を当該入札参加者の入札価格で除して得た数値をもって行う。

(3) 落札者の決定方法

- ① 入札参加者は、価格及び技術提案書をもって入札し、次のア、イの要件に該当する者のうち(2)「総合評価及び入札の評価方法」によって得られた数値(以下「評価値」という。)の最も高い者を落札者とする。

ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不相当であると認められるときはア、イの要件に該当する入札をした他の者のうち評価値の最も高い者を落札者とすることがある。

ア 入札価格が予定価格の制限の範囲内であること。

イ 評価値が、標準点(100点)を予定価格で除した数値を下回らないこと。

- ② ①において、評価値の最も高い者が2者以上あるときは、当該者にくじを引かせて落札者を決定する。

(4) 評価内容の担保

技術提案書に記載された内容については、履行状況について検査を行う。

市内本店業者への下請率は、

ア 契約金額に変更が生じた場合、変更後の契約金額を用いて、下請率を算出する。

イ (4)アの下請率の算出に用いる変更後の契約金額に相当する額は、変更の原因等を発注者と協議した上で、決定する。

受注者の責めにより評価内容が満足できない場合は、以下①又は②の何れかの措置を講ずるものとする。

- ① 技術提案以外の項目のみ不履行

工事成績評定を3点減ずる。

- ② 技術提案を含む不履行

a. 市内本店業者への下請率を除く項目が不履行の場合、i

b. 市内本店業者への下請率を含む項目が不履行の場合、i及びii

により、減点分を金額換算し、工事目的物の完成引渡し前においては工事請負金額の減額、工事目的物の完成引渡し後においては損害賠償請求を行うものとする。



取った日から7日（休日を含まない。）以内に書面により、市長に対して再苦情を申し立てることができる。再苦情申立てについては岐阜市入札監視委員会が審議を行う。

(2) 再苦情申立ての受付窓口及び受付時間

① 受付窓口 : 岐阜市 行政部 契約課 審査係

〒500-8701 岐阜市今沢町18番地

TEL 058-214-2951

② 受付期間 : 休日を除く9時から17時まで。ただし、正午から13時までを除く。

10. 実施上の留意事項

(1) 技術提案に記載された内容については、その後の工事において、その内容が一般的に使用されている状態になった場合は、無償で使用できるものとする。

ただし、工業所有権等の排他的権利を有する提案については、この限りでない。

なお、発注者は、提案内容に関する事項が提案者以外の者に知られることのないように取り扱うものとする。

また、提案者の了承を得ることなく提案の一部のみを採用することはしない。

ただし、落札者の提案については、採用した理由の説明を求められた場合に他者に比べ優位な点を公表することがある。

(2) 技術提案書の作成及び提出に要する費用は、提出者の負担とする。

(3) 提出された技術提案書は、技術審査以外に提出者に無断で使用することはない。

(4) 技術提案書に虚偽の記載をした者は、岐阜市競争入札参加資格停止措置要領（昭和62年3月27日決裁）に基づく資格停止措置を行うことがある。

また、資料に虚偽の記載をした者による入札及び説明事項、岐阜市競争入札心得（平成10年10月1日決裁）において示した条件等入札に関する条件に違反した入札は無効とし、無効の入札を行った者を落札者としていた場合には、落札決定を取り消す。

(5) 提出された技術提案書の差し替えは、誤記の訂正等軽微なものに限り、提出の日を含め3日（休日を含まない。）以内とする。

(6) 提出された技術提案書は、返却しない。

(7) 本要請資料は技術提案書作成以外の目的で使用してはならない。

提出日：平成29年8月 日

総合評価落札方式  
技 術 提 案 書

岐阜市長 様

〇〇特定建設工事共同企業体

代表構成員

住 所

商号又は名称

代表者職氏名

印

平成29年6月21日付けで公告がありました、岐阜市新庁舎建築主体工事について、次の書類を添えて提出いたします。

1 工事名

岐阜市新庁舎建築主体工事

2 提出様式名

様式第 8 号	安全対策及び品質管理（代表構成員及び構成員）
様式第 5 号	技術提案 1（円滑な施工に資する技術提案）
様式第 5 号	技術提案 2 （施工精度及び品質の向上に資する技術提案）
様式第 5 号	技術提案 3 （ランニングコストの縮減に資する技術提案）
様式第 5 号	技術提案 4 （安全確保、 住環境並びに景観への配慮に資する技術提案）
様式第 5 号	技術提案 5 （市内事業者の技術力の向上や育成に資する技術提案）
様式第 5 号	技術提案 6（市民に対する情報発信に資する技術提案）
様式第 3-2 号	岐阜市における直近5か年度の工事成績評定点 （代表構成員及び構成員）
様式第 3 号	同種工事の施工実績（代表構成員）
様式第 13 号	企業能力（表彰歴）（代表構成員及び構成員）
様式第 3-3 号	配置予定技術者の岐阜市における直近5か年度の工事成績評定点（代表構成員及び構成員）
様式第 4-1 号	配置予定技術者の同種工事施工実績（代表構成員）

様式第 4 号	配置予定技術者の保有資格（代表構成員及び構成員）
様式第 9 号	継続教育（CPD）の取組（代表構成員及び構成員）
様式第 15 号	地域要件（市内本店業者への下請率）
様式第 16 号	地域要件（J V構成員の出資比率）

3 問合せ先

担当者 :  
部 署 :  
電話番号 :  
F A X :

## 安全対策及び品質管理

〇〇特定建設工事共同企業体

代表構成員 会社名 :

項 目		状 況	
施 工 能 力	安全対策	過去の労働安全衛生分野表彰歴の有無 (表彰者・表彰年月日)	有 ・ 無
		入札公告日の属する年度及び直近3か年度の岐阜市からの工事事故等による資格停止措置の有無	有 ・ 無 (工事名・事故内容・資格停止期間)
	品質管理	ISO9001 取得の有無 (取得年月日)	有 ・ 無
		ISO14001 取得の有無 (取得年月日)	有 ・ 無

第2構成員 会社名 :

項 目		状 況	
施 工 能 力	安全対策	過去の労働安全衛生分野表彰歴の有無 (表彰者・表彰年月日)	有 ・ 無
		入札公告日の属する年度及び直近3か年度の岐阜市からの工事事故等による資格停止措置の有無	有 ・ 無 (工事名・事故内容・資格停止期間)
	品質管理	ISO9001 取得の有無 (取得年月日)	有 ・ 無
		ISO14001 取得の有無 (取得年月日)	有 ・ 無

**【記載上の注意】**

- (1) 有・無のどちらかに○を付けること。
- (2) 有の場合は、上記事項を確認できる書類を添付すること。ISO を取得している場合は、認証書（付属書を含む）の写しを添付すること。
- (3) 入札公告日の属する年度及び直近3か年度とは、平成29年度及び平成26年度から平成28年度までを指す。

## 安全対策及び品質管理

〇〇特定建設工事共同企業体

第3構成員 会社名 :

項 目		状 況
施 工 能 力	安全対策	有 ・ 無 (表彰者・表彰年月日)
		有 ・ 無 (工事名・事故内容・資格停止期間)
	品質管理	有 ・ 無 (取得年月日)
		有 ・ 無 (取得年月日)

第4構成員 会社名 :

項 目		状 況
施 工 能 力	安全対策	有 ・ 無 (表彰者・表彰年月日)
		有 ・ 無 (工事名・事故内容・資格停止期間)
	品質管理	有 ・ 無 (取得年月日)
		有 ・ 無 (取得年月日)

**【記載上の注意】**

- (1) 有・無のどちらかに○を付けること。
- (2) 有の場合は、上記事項を確認できる書類を添付すること。ISO を取得している場合は、認証書（付属書を含む）の写しを添付すること。
- (3) 入札公告日の属する年度及び直近3か年度とは、平成29年度及び平成26年度から平成28年度までを指す。



## 技術提案1

〇〇特定建設工事共同企業体

対 象	①別途発注工事や今後発生する各種工事との総合調整 ②限られた作業エリアや工種における作業効率の向上 といった、円滑な施工に資する技術提案
-----	--

項 目	具 体 的 な 方 法

## 【記載上の注意】

- (1) 本評価項目は、①及び②について、A4判1ページ以内で簡潔に記述すること。（枚数には(3)の説明図は含まない）
- (2) ①、②のどちらかのみ記述の場合は、失格とする。
- (3) 必要に応じて説明図を添付すること。説明図はA4判またはA3判とし、ページを付するとともに、評価項目及び会社名を明記すること。
- (4) 標準案は、別紙「技術提案1の標準案」による。
- (5) 提出者（特定建設工事共同企業体構成員）を特定することができる内容の記述（具体的な社名等）を記載してはならない。

## 技術提案2

〇〇特定建設工事共同企業体

対 象	①「議場屋根」と「屋上緑化スペース」について、デザインの忠実な実現と安定的な品質確保を可能とする施工精度の向上に資する技術提案 ②建物の耐震性や耐久性に影響する「鉄骨架構」と「外壁」について、施工精度をはじめとする品質の向上に資する技術提案 ③上記①及び②以外の「様々な工種」について、施工精度をはじめとする品質の向上に資する技術提案
-----	---

項 目	具体的 な 方法

**【記載上の注意】**

- (1) 本評価項目は、①、②、及び③について、A4判1ページ以内で簡潔に記述すること。（枚数には(5)の説明図は含まない）
- (2) ①、②、及び③の全てを記述していない場合は、失格とする。
- (3) ①は「議場屋根」「屋上緑化スペース」のどちらかのみ記述の場合は、失格とする。
- (4) ②は「鉄骨架構」「外壁」のどちらかのみ記述の場合は、失格とする。
- (5) 必要に応じて説明図を添付すること。説明図はA4判またはA3判とし、ページを付するとともに、評価項目及び会社名を明記すること。
- (6) 標準案は、別紙「技術提案2の標準案」による。
- (7) 提出者（特定建設工事共同企業体構成員）を特定することができる内容の記述（具体的な社名等）を記載してはならない。

## 技術提案3

〇〇特定建設工事共同企業体

対 象	建物のライフサイクルコストに着眼し、施工上、ランニングコストの縮減に資する技術提案
-----	---

項 目	具体的 な 方法

## 【記載上の注意】

- (1) 本評価項目は、A4判1ページ以内で簡潔に記述すること。(枚数には(3)の説明図は含まない)
- (2) 記述が無い場合は、失格とする。
- (3) 必要に応じて説明図を添付すること。説明図はA4判またはA3判とし、ページを付するとともに、評価項目及び会社名を明記すること。
- (4) 標準案は、別紙「技術提案3の標準案」による。
- (5) 提出者（特定建設工事共同企業体構成員）を特定することができる内容の記述（具体的な社名等）を記載してはならない。

## 技術提案4

〇〇特定建設工事共同企業体

対 象	①ぎふメディアコスモスの来館者や近隣住民等の「安全確保」 ②周辺の「住環境」並びに「景観」への配慮 に資する技術提案
-----	--

項 目	具体的 な 方法

## 【記載上の注意】

- (1) 本評価項目は、①及び②について、A4判1ページ以内で簡潔に記述すること。（枚数には(4)の説明図は含まない）
- (2) ①、②の何れかのみ記述の場合は、失格とする。
- (3) ②は「住環境」「景観」のどちらかのみ記述の場合は、失格とする。
- (4) 必要に応じて説明図を添付すること。説明図はA4判またはA3判とし、ページを付するとともに、評価項目及び会社名を明記すること。
- (5) 標準案は、別紙「技術提案4の標準案」による。
- (6) 提出者（特定建設工事共同企業体構成員）を特定することができる内容の記述（具体的な社名等）を記載してはならない。

## 技術提案5

〇〇特定建設工事共同企業体

対 象	市内事業者全般の技術力の向上や育成に資する技術提案
-----	---------------------------

項 目	具体的 な 方法

## 【記載上の注意】

- (1) 市内事業者とは、岐阜市内に本店、支店又は営業所を有する企業をいう。
- (2) 本評価項目は、A4判1ページ以内で簡潔に記述すること。(枚数には(4)の説明図は含まない)
- (3) 記述が無い場合は、失格とする。
- (4) 必要に応じて説明図を添付すること。説明図はA4判またはA3判とし、ページを付するとともに、評価項目及び会社名を明記すること。
- (5) 標準案は、別紙「技術提案5の標準案」による。
- (6) 提出者（特定建設工事共同企業体構成員）を特定することができる内容の記述（具体的な社名等）を記載してはならない。

## 技術提案6

〇〇特定建設工事共同企業体

対 象	工事の進捗状況など、市民に対する情報発信に資する技術提案
-----	------------------------------

項 目	具体的 な 方法

### 【記載上の注意】

- (1) 本評価項目は、A4判1ページ以内で簡潔に記述すること。(枚数には(3)の説明図は含まない)
- (2) 記述が無い場合は、失格とする。
- (3) 必要に応じて説明図を添付すること。説明図はA4判またはA3判とし、ページを付するとともに、評価項目及び会社名を明記すること。
- (4) 標準案は、別紙「技術提案6の標準案」による。
- (5) 提出者（特定建設工事共同企業体構成員）を特定することができる内容の記述（具体的な社名等）を記載してはならない。











## 同種工事の施工実績

〇〇特定建設工事共同企業体

代表構成員 会社名 \_\_\_\_\_

NO. \_\_\_\_\_

同種工事の施工実績 (発注者が付した条件)	直近10か年度及び入札公告日の属する年度の一般競争入札参加資格確認申請書の提出期限日までに完成引渡し が済んだ工事で、免震構造かつ高さ31m以上かつ延べ 面積40,000㎡以上の建築物（鉄骨造、鉄筋コンク リート造又は鉄骨鉄筋コンクリート造の新築又は増築 （工場、倉庫等の簡易な構造のものを除く））の建築一式 工事の元請施工実績 （増築の場合、増築部分が免震構造かつ高さ31m以上か つ延べ面積40,000㎡以上を満たすこと）
工 事 名 称 等	工事名 <span style="float: right;">(CORINS登録番号)</span>
	発注機関名
	施工場所 〇〇県〇〇郡・市〇〇町 〇〇地先
	延べ面積 <span style="float: right;">㎡</span>
	契約金額 <span style="float: right;">千円</span> (最終金額・税込)
	工期 平成 年 月 日～平成 年 月 日
	受注形態等 単体又はJV（出資比率%）
工 事 概 要	

**【記載上の注意】**

- (1) 同種工事の実績について、内容が確認できる資料（契約書又はCORINSの登録内容確認書（工事カルテ）の写し等）を添付すること。平成19年度から平成28年度及び入札公告日の属する年度の一般競争入札参加資格確認申請書の提出期限日までに完成し、引き渡しが完了した工事の中から代表的なものを3件まで記載すること。2件目以降はこの様式をコピーし、番号をふること。
- (2) JVで施工した工事については、出資比率30%以上の場合にのみ施工実績として認めるため協定書の写しを添付すること。（CORINSの登録内容確認書（工事カルテ）の写しでも可）
- (3) 工事概要に免震構造の種類、高さ、延べ面積を記載し、その内容が確認できる資料を添付すること。

## 企 業 能 力（表彰歴）

〇〇特定建設工事共同企業体

代表構成員 会社名 :

項 目		状 況
表彰歴	直近5か年度での岐阜市優良建設工事業者表彰歴（建築工事部門に限る）	有 ・ 無 （件名・表彰年月日） 1 件目 2 件目

第2構成員 会社名 :

項 目		状 況
表彰歴	直近5か年度での岐阜市優良建設工事業者表彰歴（建築工事部門に限る）	有 ・ 無 （件名・表彰年月日） 1 件目 2 件目

**【記載上の注意】**

- (1) 有・無のどちらかに○を付けること。
- (2) 有の場合は、上記事項を確認できる書類の写しを添付すること。

## 企業能力(表彰歴)

○○特定建設工事共同企業体

第3構成員 会社名 :

項 目		状 況
表彰歴	直近5か年度での岐阜市優良建設工事業者表彰歴(建築工事部門に限る)	有 ・ 無 (件名・表彰年月日) 1 件目 2 件目

第4構成員 会社名 :

項 目		状 況
表彰歴	直近5か年度での岐阜市優良建設工事業者表彰歴(建築工事部門に限る)	有 ・ 無 (件名・表彰年月日) 1 件目 2 件目

**【記載上の注意】**

- (1) 有・無のどちらかに○を付けること。
- (2) 有の場合は、上記事項を確認できる書類の写しを添付すること。











## 配置予定技術者の同種工事施工実績

〇〇特定建設工事共同企業体

代表構成員 会社名： \_\_\_\_\_

NO. \_\_\_\_\_

配置予定技術者の 工事経験 (発注者が付した条件)	直近10か年度及び入札公告日の属する年度の一般競争入札参加資格確認申請書の提出期限日までに完成引渡し済みの工事で、監理技術者、主任技術者、現場代理人又は特定建設工事共同企業体の構成員である主任技術者として配置された、免震構造かつ高さ31m以上かつ延べ面積10,000㎡以上の建築物(鉄骨造、鉄筋コンクリート造又は鉄骨鉄筋コンクリート造の新築又は増築(工場、倉庫等の簡易な構造のものを除く))の建築一式工事の元請施工実績 (増築の場合、増築部分が免震構造かつ高さ31m以上かつ延べ面積10,000㎡以上を満たすこと)
配置技術者氏名	
工 事 概 要	工事名 (CORINS 登録番号)
	発注機関名
	施工場所
	契約金額 円(税込)
	工期 平成 年 月 日～平成 年 月 日
	従事形態等 単体又はJV(出資比率%)
	従事役職
	従事期間 平成 年 月 日～平成 年 月 日
工事内容	

**【記載上の注意】**

- (1) 工事の経験については、従事時の役職内容が確認できる資料(CORINSの登録内容確認書(工事カルテ)の写し等)を添付すること。平成19年度から平成28年度及び入札公告日の属する年度の一般競争入札参加資格確認申請書の提出期限日までに完成し、引き渡し完了した工事の中から代表的なものを2件まで記載すること。2件目はこの様式をコピーし、番号をふる。
- (2) 岐阜市発注の物件において「岐阜市低入札価格調査要綱第11条」における追加配置技術者の場合は対象としない。
- (3) 工期の途中で技術者を交代していた場合、その技術者の実績(延べ面積)は、担当した期間を工期で除した割合を乗じた面積とする。
- (4) JVで施工した工事については、出資比率30%以上の場合にのみ施工実績として認めるため協定書の写しを添付すること。(CORINSの登録内容確認書(工事カルテ)の写しでも可)
- (5) 工事概要に免震構造の種類、高さ、延べ面積を記載し、その内容が確認できる資料を添付すること。

## 配置予定技術者の保有資格

〇〇特定建設工事共同企業体

代表構成員 会社名 :

配置予定技術者の氏名 :

法令等による資格・免許	一級建築施工管理技士（取得年及び登録番号）
	一級建築士（取得年及び登録番号）

第2構成員 会社名 :

配置予定技術者の氏名 :

法令等による資格・免許	一級建築施工管理技士（取得年及び登録番号）
	一級建築士（取得年及び登録番号）

第3構成員 会社名 :

配置予定技術者の氏名 :

法令等による資格・免許	一級建築施工管理技士（取得年及び登録番号）
	一級建築士（取得年及び登録番号）

第4構成員 会社名 :

配置予定技術者の氏名 :

法令等による資格・免許	一級建築施工管理技士（取得年及び登録番号）
	一級建築士（取得年及び登録番号）

### 【記載上の注意】

- (1) 資格については、確認できる一級建築施工管理技士合格証明書及び一級建築士免許証の写しを添付すること。

## 継続教育（CPD）の取組

○○特定建設工事共同企業体

代表構成員 会社名 :

配置予定技術者の氏名 :

項 目	取 得 の 有 無
直近2か年度における各団体が発行するCPDの単位取得の有無	有 ・ 無 (団体名・取得日・単位数)

第2構成員 会社名 :

配置予定技術者の氏名 :

項 目	取 得 の 有 無
直近2か年度における各団体が発行するCPDの単位取得の有無	有 ・ 無 (団体名・取得日・単位数)

第3構成員 会社名 :

配置予定技術者の氏名 :

項 目	取 得 の 有 無
直近2か年度における各団体が発行するCPDの単位取得の有無	有 ・ 無 (団体名・取得日・単位数)

第4構成員 会社名 :

配置予定技術者の氏名 :

項 目	取 得 の 有 無
直近2か年度における各団体が発行するCPDの単位取得の有無	有 ・ 無 (団体名・取得日・単位数)

**【記載上の注意】**

- (1) 有・無のどちらかに○を付けること。
- (2) 有の場合は、上記事項を確認できる書類の写しを添付すること。

## 地域要件（市内本店業者への下請率）

〇〇特定建設工事共同企業体

項目	下請率
市内本店業者への下請率	%

### 【記載上の注意】

- (1) 市内本店業者とは、岐阜市内に本店を有する企業をいう。
- (2) 市内本店業者への下請率は、次式により算出する。

下請率（%）

$$= \frac{\text{市内本店業者への一次下請金額} + \text{市内本店業者への資材発注金額}}{\text{（入札金額} + \text{消費税相当額）}} \times 100$$

※「市内本店業者への資材発注金額」は、受注者が市内本店業者に直接発注する資材の合計金額とする。

## 地 域 要 件（JV構成員の出資比率）

〇〇特定建設工事共同企業体

項 目		状 況
各構成員の 出資比率	第2構成員	会 社 名 : 出資比率 :            %
	第3構成員	会 社 名 : 出資比率 :            %
	第4構成員	会 社 名 : 出資比率 :            %
合 計		%

## 【記載上の注意】

- (1) 各構成員となる会社名及び出資比率を記載すること。
- (2) 各構成員の出資比率が確認できる書類の写しを添付すること。

## (技術提案1の標準案)

岐阜市新庁舎建築主体工事

### 技術提案書作成にあたっての条件等

〈発注者が設定している標準案等〉

#### 提案を求める評価項目

- ①別途発注工事や今後発注する各種工事との総合調整
  - ②限られた作業エリアや工種における作業効率の向上
- といった、円滑な施工に資する技術提案

本工事は、別途発注する電気設備工事や機械（空調・衛生）設備工事に加え、今後発注を予定している立体駐車場建設工事や外構整備工事、周辺道路整備工事といった複数の工事と、並行して作業を進めていくことになり、かつ、その作業エリアも限定される。

また、先の熊本地震をはじめ、近年、大規模地震が続発しており、本市においても南海トラフ巨大地震への対策が急務であるとともに、財源として、国の支援がある合併特例債を活用するため、その活用期限である平成32年度末までの事業完了が必要であり、適切な工程管理が求められる。

こうした厳しい施工条件や状況下において、確実に施工を進めるためには、複数の事業者間の調整をはじめ、作業エリアや工種において、効率性を高め、不測の事態に備えた、余裕のある工程で工事を進捗することが重要と考える。

そこで、**①別途発注工事や今後発注する各種工事との総合調整、及び②限られた作業エリアや工種における作業効率の向上**といった、円滑な施工に資する技術提案を求める。

※ ①及び②について、それぞれ具体的に提案すること。

#### 標準案

発注者が設定している「円滑な施工」の内容

- 1 工事内容・工事数量は、設計図書に示したとおり。
- 2 「円滑な施工」の標準設定
  - ①「別途発注工事や今後発注する各種工事との総合調整」の内容
    - ・特記仕様書 第1章 一般共通事項 6 別契約の関連工事
    - 10 工程会議の開催
    - 11 総合図の作成
    - 第2章 仮設工事 1 総合仮設計画書
  - のとおりの方法で施工し、関連する業者と相互調整を行う。
  - ②「限られた作業エリアや工種における作業効率の向上」の内容
    - ・全ての工種を対象とし、特記仕様書及び設計図書ののとおりの方法で施工する。

### 3 技術提案書作成にあたっての留意事項

- (1) 発注者が設定している上記1及び2を満足すること。
- (2) 評価方法は、「提案を求める評価項目」の①及び②をそれぞれ評価する。  
①、②のどちらかのみ記述の場合は、失格とする。
- (3) 最低限の要求条件として設定する方法は、公共建築工事標準仕様書（建築工事編）平成28年度版の「建築工事安全施工技術指針」、「建設工事公衆災害防止対策要綱建築工事編」に示される各規定とし、これを下回る提案は認めない。
- (4) 発注者や別発注の各業者への金額的負担、施工上の負担の増加を伴う施工手順の変更は認めない。
- (5) 全体工期の短縮などの提案を求めるものではない。
- (6) 計画通知等の変更（軽微なものを除く）を必要とする提案は認めない。
- (7) 提案内容は、具体的な根拠を伴い、担保・確認ができるものとし、抽象的な内容（「丁寧な施工」等）の提案は評価しない。



## (技術提案2の標準案)

岐阜市新庁舎建築主体工事

### 技術提案書作成にあたっての条件等

〈発注者が設定している標準案等〉

#### 提案を求める評価項目

- ① 「議場屋根」と「屋上緑化スペース」について、デザインの忠実な実現と安定的な品質確保を可能とする施工精度の向上に資する技術提案
- ② 建物の耐震性や耐久性に影響する「鉄骨架構」と「外壁」について、施工精度をはじめとする品質の向上に資する技術提案
- ③ 上記①及び②以外の「様々な工種」について、施工精度をはじめとする品質の向上に資する技術提案

#### ① 議場屋根と屋上緑化スペースについて、デザインの忠実な実現と安定的な品質確保を可能とする施工精度の向上に資する技術提案

新庁舎は、その外観のデザインコンセプトに「岐阜らしさ」の表現を掲げ、緩やかな曲線を描く議場屋根は「長良川の流線」、また、「みどりの丘」を含む屋上緑化スペースは、「金華山の緑」をそれぞれモチーフとしている。

これらの施工にあたっては、そのデザインを忠実に実現するとともに、その性能が長期間に亘って、安定的に発揮できる品質を確保することが重要である。

そこで、**議場屋根と屋上緑化スペースについて、デザインの忠実な実現と安定的な品質確保を可能とする施工精度の向上に資する技術提案を求める。**

※議場屋根及び屋上緑化スペースについて、それぞれ具体的に提案すること。

#### ② 建物の耐震性や耐久性に影響する鉄骨架構と外壁について、施工精度をはじめとする品質の向上に資する技術提案

新庁舎は、発災直後から、一貫して災害対応の司令塔としての役割を担い、市民の暮らしを守る極めて重要な施設である。

そのため、大規模地震の際は、迅速な初動や円滑な復旧・復興、市民生活に直結した行政サービスを継続して行えるよう、構造体の損傷を防ぐ耐震性能の確保など、大きな修繕を必要とせず、長期間使い続けられる必要がある。

そこで、**建物の耐震性や耐久性に影響する鉄骨架構と外壁について、施工精度をはじめとする品質の向上に資する技術提案を求める。**

※鉄骨架構及び外壁について、それぞれ具体的に提案すること。

#### ③ 上記①及び②以外の様々な工種について、施工精度をはじめとする品質の向上に資する技術提案

上記①及び②以外の様々な工種について、**施工精度をはじめとする品質の向上に資する技術提案を求める。**

※ ①、②、及び③について、それぞれ具体的に提案すること。

## 標準案

発注者が設定している「施工精度及び品質の向上」の内容

- 1 工事内容・工事数量は、設計図書に示したとおり。
- 2 「施工精度及び品質の向上」の標準設定
  - ① 「議場屋根と屋上緑化スペースの施工精度の向上」の内容  
「鉄筋工事」、「コンクリート工事」、「鉄骨工事」、  
「コンクリートブロック・ALCパネル・押出成形セメント板工事」、  
「防水工事」、「タイル工事」、「屋根及びとい工事」、「金属工事」、「左官工事」、  
「カーテンウォール工事」、「塗装工事」、「ユニット及びその他工事」、  
「排水工事」、「植栽工事」、「サイン工事」  
を対象とし、特記仕様書及び設計図書のとおりの方法で施工する。
  - ② 「鉄骨架構と外壁の品質の向上」の内容  
「地業工事」、「鉄筋工事」、「コンクリート工事」、「鉄骨工事」、  
「コンクリートブロック・ALCパネル・押出成形セメント板工事」、  
「防水工事」、「金属工事」、「建具工事」、「カーテンウォール工事」  
を対象とし、特記仕様書及び設計図書のとおりの方法で施工する。
  - ③ 「その他の工種の品質の向上」の内容  
①、②で示す箇所を除き、全ての工種を対象とし、特記仕様書及び設計図書  
のとおりの方法で施工する。
- 3 技術提案書作成にあたっての留意事項
  - (1) 発注者が設定している上記1及び2を満足すること。
  - (2) 評価方法は、「提案を求める評価項目」の①、②及び③をそれぞれ評価する。  
①、②、及び③の全てを記述していない場合は、失格とする。
  - (3) 最低限の要求条件として設定する方法は、公共建築工事標準仕様書（建築  
工事編）平成28年度版の「建築工事安全施工技術指針」、「建設工事公衆  
災害防止対策要綱建築工事編」に示される各規定とし、これを下回る提案  
は認めない。
  - (4) 発注者や別途発注の各業者への金銭的負担、施工上の負担の増加を伴う施  
工手順の変更提案は認めない。
  - (5) 計画通知等の変更（軽微なものを除く）を必要とする提案は認めない。
  - (6) 提案内容は、具体的な根拠を伴い、担保・確認ができるものとし、抽象的な  
内容（「丁寧な施工」等）の提案は評価しない。

## (技術提案3の標準案)

岐阜市新庁舎建築主体工事

### 技術提案書作成にあたっての条件等

〈発注者が設定している標準案等〉

#### 提案を求める評価項目

建物のライフサイクルコストに着眼し、施工上、ランニングコストの縮減に資する技術提案

新庁舎は、現庁舎以上に、長期間に亘って使い続ける施設であり、竣工から解体までの期間、建物を維持するため、相当なランニングコストが必要となる。

一方、今後、人口減少の本格化や少子高齢化の進展、老朽化が進む社会インフラへの対応などに伴い財政需要が増大し、本市の財政運営は一層厳しさを増していくことが想定される。

このようなことから、本事業では、将来を見据え、ライフサイクルコストを重視し、建設費等のインシヤルコストとともに、ランニングコストの縮減を検討してきたところである。

施工においても、ランニングコストの縮減のため、維持管理や更新の容易さ、人的コストの削減に繋がる配慮や工夫が可能であると考えている。

そこで、**施工上、ランニングコストの縮減に資する技術提案を求める。**

#### 標準案

発注者が設定している「ランニングコストの縮減」の内容

- 1 工事内容・工事数量は、設計図書に示したとおり。
- 2 「ランニングコストの縮減」の標準設定  
全ての工種を対象とし、特記仕様書及び設計図書のとおりの方法で施工する。
- 3 技術提案書作成にあたっての留意事項
  - (1) 発注者が設定している上記1及び2を満足すること。
  - (2) 記述が無い場合は、失格とする。
  - (3) 最低限の要求条件として設定する方法は、公共建築工事標準仕様書（建築工事編）平成28年度版の「建築工事安全施工技術指針」、「建設工事公衆災害防止対策要綱建築工事編」に示される各規定とし、これを下回る提案は認めない。
  - (4) 発注者や別発注の各業者への金銭的負担、施工上の負担の増加を伴う施工手順の変更提案は認めない。
  - (5) 計画通知等の変更（軽微なものを除く）を必要とする提案は認めない。
  - (6) 提案内容は、具体的な根拠を伴い、担保・確認ができるものとし、抽象的な内容（「丁寧な施工」等）の提案は評価しない。

## (技術提案4の標準案)

岐阜市新庁舎建築主体工事

### 技術提案書作成にあたっての条件等

<発注者が設定している標準案等>

#### 提案を求める評価項目

- ①ぎふメディアコスモスの来館者や近隣住民等の「安全確保」
  - ②周辺の「住環境」並びに「景観」への配慮
- に資する技術提案

新庁舎の建設地北側は、年間100万人を超える来館者で賑わう「みんなの森 ぎふメディアコスモス」に隣接し、また、南側は、主要幹線道路である「県道岐阜各務原線」に面しており、建設地周辺は、歩行者や車両の往来が絶えない。

また、ぎふメディアコスモスの北側や、金華橋通りを挟んだ西側には住宅街が広がっている。

そのため、工事に際しては、周辺の安全確保に細心の注意を払うとともに、周辺住民の住環境に著しい影響を及ぼすことがないように、施工に伴う騒音や振動、粉塵等の抑制に努めるなど十分な対策を講じ、事故やトラブルを未然に防ぐことが必要である。

さらに、本市が誇る金華山や岐阜城を望む立地であることから、併せて景観面への配慮も必要である。

そこで、**①ぎふメディアコスモスの来館者や近隣住民等の安全確保、及び②周辺の住環境並びに景観への配慮に資する技術提案を求める。**

※ ①及び②について、それぞれ具体的に提案すること。

※ ②は「住環境」並びに「景観」について、それぞれ具体的に提案すること。

#### 標準案

発注者が設定している「安全確保、住環境並びに景観への配慮」の内容

- 1 工事内容・工事数量は、設計図書に示したとおり。
  - 2 「安全確保、住環境及び景観への配慮」の標準設定
    - ①「安全確保」の内容
      - ・特記仕様書 第1章 一般共通事項 18 施工中の安全確保及び環境保全
      - 25 敷地周辺の調査及び安全対策
      - 42 工事PR看板の設置
      - 第2章 仮設工事 1 総合仮設計画書
    - ・公共建築工事標準仕様書
    - ・仮設計画図 Step1 (参考図) ~ 仮設計画図 Step4 (参考図)
- のとおりの方法で施工する。

②「住環境並びに景観への配慮」の内容

- ・特記仕様書 第1章 一般共通事項 18 施工中の安全確保及び環境保全  
25 敷地周辺の調査及び安全対策

第2章 仮設工事 1 総合仮設計画書

- ・公共建築工事標準仕様書
- ・仮設計画図 Step1（参考図）～仮設計画図 Step4（参考図）  
のとおりの方法で施工する。

3 技術提案書作成にあたっての留意事項

- (1) 発注者が設定している上記1及び2を満足すること。
- (2) 評価方法は、「提案を求める評価項目」の①及び②をそれぞれ評価する。  
①、②のどちらかのみ記述の場合は、失格とする。
- (3) 最低限の要求条件として設定する方法は、公共建築工事標準仕様書（建築工事編）平成28年度版の「建築工事安全施工技術指針」、「建設工事公衆災害防止対策要綱建築工事編」に示される各規定とし、これを下回る提案は認めない。
- (4) 発注者や別発注の各業者への金銭的負担、施工上の負担の増加を伴う施工手順の変更提案は認めない。
- (5) 計画通知等の変更（軽微なものを除く）を必要とする提案は認めない。
- (6) 提案内容は、具体的な根拠を伴い、担保・確認ができるものとし、抽象的な内容（「丁寧な施工」等）の提案は評価しない。

## (技術提案5の標準案)

岐阜市新庁舎建築主体工事

### 技術提案書作成にあたっての条件等

<発注者が設定している標準案等>

#### 提案を求める評価項目

市内事業者全般の技術力の向上や育成に資する技術提案

本市では、かねてより、発注する公共工事において、市内事業者の参加機会の確保とともに、その技術力の向上や育成に努めている。

新庁舎は、本市発注の公共工事として前例のない規模であることに加え、免震構造や環境・省エネルギーに配慮した設備の採用、あるいは厳しい条件下で施工されることなどを踏まえると、施工に直接携わらない市内事業者にとっても、それぞれの技術力の向上などを図る格好の機会である。

そこで、**広く市内事業者全般の技術力の向上や育成に資する技術提案を求める。**

#### 標準案

発注者が設定している「市内事業者全般の技術力の向上や育成」の内容

- 1 工事内容・工事数量は、設計図書に示したとおり。
- 2 「市内事業者全般の技術力の向上や育成」の標準設定  
設定なし。
- 3 技術提案書作成にあたっての留意事項
  - (1) 発注者が設定している上記1及び2を満足すること。
  - (2) 記述が無い場合は、失格とする。
  - (3) 市内事業者とは、岐阜市内に本店、支店又は営業所を有する企業をいう。
  - (4) 最低限の要求条件として設定する方法は、公共建築工事標準仕様書（建築工事編）平成28年度版の「建築工事安全施工技術指針」、「建設工事公衆災害防止対策要綱建築工事編」に示される各規定とし、これを下回る提案は認めない。
  - (5) 発注者や別発注の各業者への金額的負担、施工上の負担の増加を伴う施工手順の変更提案は認めない。
  - (6) 計画通知等の変更（軽微なものを除く）を必要とする提案は認めない。
  - (7) 提案内容は、具体的な根拠を伴い、担保・確認ができるものとし、抽象的な内容（「丁寧な施工」等）の提案は評価しない。

## (技術提案6の標準案)

岐阜市新庁舎建築主体工事

### 技術提案書作成にあたっての条件等

<発注者が設定している標準案等>

#### 提案を求める評価項目

工事の進捗状況など、市民に対する情報発信に資する技術提案

本事業は、本市「百年の大計」といえる重要な事業であることから、市民の関心も高く、これまで様々な媒体を活用し、積極的に情報を発信してきたところである。そのため、工事期間中も、これまで以上に市民に注目されることが想定され、工事の内容や進捗状況、現場の様子などを、様々な手法を用いて、市民へきめ細かく発信することは、事業への理解を深めるとともに、新庁舎の完成に向けた機運の醸成に効果的である。

そこで、**工事の進捗状況など、市民に対する情報発信に資する技術提案を求める。**

#### 標準案

発注者が設定している「情報発信」の内容

- 1 工事内容・工事数量は、設計図書に示したとおり。
- 2 「情報発信」の標準設定
  - ・特記仕様書 第1章 一般事項 42 工事PR看板の設置  
のとおりの方法で施工する。
- 3 技術提案書作成にあたっての留意事項
  - (1) 発注者が設定している上記1及び2を満足すること。
  - (2) 記述が無い場合は、失格とする。
  - (3) 最低限の要求条件として設定する方法は、公共建築工事標準仕様書（建築工事編）平成28年度版の「建築工事安全施工技術指針」、「建設工事公衆災害防止対策要綱建築工事編」に示される各規定とし、これを下回る提案は認めない。
  - (4) 発注者や別発注の各業者への金額的負担、施工上の負担の増加を伴う施工手順の変更提案は認めない。
  - (5) 計画通知等の変更（軽微なものを除く）を必要とする提案は認めない。
  - (6) 提案内容は、具体的な根拠を伴い、担保・確認ができるものとし、抽象的な内容（「丁寧な施工」等）の提案は評価しない。